

一級自動車工学科、自動車整備科、自動車整備・ボディリア科、自動車整備・加付科、国際自動車整備科						2023年度 授業計画	
時期	2年B巡	単元	実習	教科名	エンジン電子制御2		
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産3級エンジン		発行日	2022年3月30日	
			日産2級エンジン				
総時限	23(36)		2級2輪自動車		教科担当	教科担当	
<b>1. 実務経験のある教員による授業科目</b> <span style="border: 1px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px;">該当</span> <span style="margin-left: 20px;">非該当</span>							
自動車整備士として、自動車の電子制御系の整備経験がある教員により電子制御方法、点検方法等を指導する。							
<b>2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）</b>							
1. 電子制御エンジンの各センサの入出力値を測定できる 2. 測定値の意味が分かる 3. 制御内容を理解する							
<b>3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来るようになるのか）</b>							
1. お客さまの車両（実習車両）の取り扱い意識を高める 2. サークルチェックの意味を理解し、確実に車両のチェックが出来る 3. 車両ごとに車両保護のカバー類の取り付けが正しく出来る 4. コンサルトⅢ、ESMの使い方、見方がわかる 5. 各センサーの入出力値の測定ができる							
<b>4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）</b>							
実習試験を100点満点で評価（実技試験筆記試験70点、レポート点15点、行動評価15点） 一級自動車工学科 70点以上 自動車整備科 60点以上 自動車整備ボディリア科 60点以上 自動車整備カスタマイズ科 60点以上 で合格							
<b>5. 準備学習</b>							
日産3級エンジン、日産2級エンジン、2級2輪自動車の教科書を事前に読み予習を行う。							



時期	2年B巡	単元	実習	教科名	エンジン電子制御2
----	------	----	----	-----	-----------

## 7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	保護具の装着	お客様の車両として扱うための基本的作業の繰り返し		
2	エンジン始動時の声掛け	エンジンルーム内の作業をしている者がいないか、あるいはしようとしている者への注意喚起を怠らない		
3	機器類の整理整頓	授業終了時ごとに測定機器類は指定の場所に片づける		
4	車両チェック及び清掃	車両チェックは授業開始、終了時ごとに、清掃は車両の内外を行うことで、外装の不具合発見につなげる		

## 8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)

実習場	座学教室